

## 【文化庁カリキュラム準拠授業】

### 『人と付き合う（自己紹介）』

#### <教室活動の目標>

- ・相手や状況に応じた自己紹介が出来る。

#### <教室活動のねらい>

- ・その場にふさわしい自己紹介の仕方を学び実行出来る。  
職場での自己紹介  
家の近所での自己紹介
- ・他の人を紹介する方法を学び実行出来る。

#### <教室活動の進め方>

1. 最初に学習者に自己紹介をしたことがあるか、その時うまく出来たか聞く。  
例) 職場で 家の近所で e t c.
2. 学習者2人1組になりお互いに自己紹介する。(職場で 家の近所で)  
そのあとお互いに聞きたいことを質問する。内容をワークシートに書いてみる。  
<ワークシート①>
3. 代表ペアに発表してもらおう。
4. プリントで自己紹介の会話例を確認してその場にふさわしい自己紹介の仕方を学び実行出来るようにする。<ワークシート②>
5. 次に3人1組になり1人がお互い初対面の他の2人を紹介する。  
<ワークシート①>
6. 代表グループに発表してもらおう。
7. プリントで1人がお互い初対面の他の2人を紹介する会話例を確認して実行出来るようにする。  
<ワークシート②>

## <ワークシート①>

(しよくば しょうかい)  
【職場での自己紹介】

(いえ きんじよ じ こしょうかい)  
【家の近所での自己紹介】

(ひと べつ ひと しょうかい)  
【人を別の人に紹介する】

(あなたはAさんです。Bさんはあなたの友人で今日から一緒に同じ職場で働きます。  
Bさんを職場の店長Cさんに、CさんをBさんに紹介して下さい。)

## <ワークシート②>

### 【職場での自己紹介 例】

A : 今日からお世話になりますAと申します。（\* 1）よろしくお願ひします。

B : Bと申します。こちらこそよろしくお願ひします。

Aさんはいつ日本にいらっしゃったんですか。

A : 1年前です。

B : 日本語がとても上手ですね。どちらで勉強したんですか。

A : ミャンマーで勉強しました。

B : そうですか。どの位の期間勉強したのですか。

A : 2年間です。でもわからないことがたくさんあるので心配です。

B : だいじょうぶですよ。何かわからないことがあったら何でも聞いて下さい。

A : ありがとうございます。

（\* 1）「～と申します。」は相手が自分の名前を知らない時（初めて会った時）に  
使う。そうでない場合は「～でございます。」を使う。

### 【家の近所での自己紹介例】

A : こんにちは。先週近所に引っ越してきたAと申します。よろしくお願ひします。

B : Bと申します。よろしくお願ひします。

Aさんはどちらの国からいらっしゃったんですか。

A：ミャンマーです。

B：そうですか。私はミャンマーに行ったことがないけれどどんな国ですか。

A：とても良い国です。

B：食べ物はおいしいですか。

A：とてもおいしいです。

B：そうですか。是非1度行ってみたいです。

A：今度ミャンマーの写真を持ってきます。それから料理も作ってきます。

B：ありがとうございます。楽しみにしています。

### 【人を別の人に紹介する例】

(あなたはAさんです。Bさんはあなたの友人で今日から一緒に同じ職場で働きます。)

Bさんを職場の店長Cさんに、CさんをBさんに紹介して下さい。)

A：(Cに) こちらは今日から一緒に働く私の友人のBさんです。

(Bに) こちらは店長のCさんです。(＊2)

B：はじめまして。Bです。よろしくお願いします。

C：店長のCです。よろしくお願いします。頑張ってください。

(＊2) 先に目上の人、遠い関係の人(店長)に目下の人、近い関係の人(友人)

を紹介します。